

1. 件名：関西電力 ベンカン機工製管継手の不適切事象について
2. 日時：令和5年12月11日 11:00～11:35
3. 場所：原子力規制庁 2階中コア会議室
4. 出席者：

原子力規制庁

原子力規制部検査グループ実用炉監視部門

菊川総括補佐、小林主任監視指導官、高木原子力規制専門員

関西電力株式会社（以下「関西電力」という。）

東京支社 技術グループ チーフマネジャー 他1名

## 5. 要旨

- (1) 関西電力から、令和5年9月29日にJIS認証取り消しとなった株式会社ベンカン機工製の管継手に関して、資料に基づき関西電力の原子力発電所における当該不適切製品の納入状況及び影響評価結果の説明があった。

### <納品状況>

過去10年間の納品状況を確認したところ、次のとおりであった。

- ・ JIS要求の機械試験が未実施であったものが、高浜発電所1号機で1件、同発電所2号機で3件確認された。
- ・ JIS要求はないが、ミルシートに機械試験の推定値を記載したものが、関西電力の原子力発電所で合わせて729件確認された。

### <影響評価>

- ・ JIS要求の機械試験が未実施であった4件については、製品強度の影響評価を実施した結果、所定の性能を確認できることから、対象製品の機能・性能は確保されていると考えられる。

### <その他>

- ・ 関西電力を含む各事業者の調査結果については、最終的に電気事業連合会又は原子力エネルギー協議会が取りまとめた上で、別途原子力規制庁へ報告する。

- (2) 原子力規制庁から、過去10年より前に納品された製品についても状況を説明するよう求めた。

## 6. 資料

- ・ (株)ベンカン機工 2023年9月29日公表「弊社突合せ溶接式管継手JIS認証について」で確認された大阪工場（西長州地区）製品の調査結果について  
以上